

12/23 スノーカーニバルin石鎚



雪遊びを通して人と人とのふれあいを深めることなどを目的に恒例のスノーカーニバルが石鎚ピクニック園地で開催されました。

前日からの雨も早朝には上がり、会場には約800人の家族連れが訪れ子どもたちの元気な歓声が山々にこだまする楽しい1日となりました。

1/7 市民の交通安全を願って



祈願祭後の記念撮影



両警察署長へ感謝状贈呈

西条市交通安全推進協議会および交通安全協会の会員110人が参加し、平成20年の市民の皆さんの交通安全を西田の石鎚神社で祈願しました。

昨年は西条警察署と西条西警察署管内では、両警察署による各種の交通安全対策事業、市内の各事業所が取り組んだ積極的な交通安全教育、「交通安全は家庭から」をスローガンとする母の会による啓蒙活動、交通指導員による登校時の安全指導、高齢者交通安全アドバイザーによる高齢者宅訪問事業など市を挙げた取り組みが実を結び、昨年の事故死者は統計として記録のある昭和32年以降最も少ない1名となったことから両警察署や関係団体・個人に感謝状が贈呈されました。

12/15 みんなで楽しく国際交流イベント

食の創造館で、国際交流員のケイレブさんが、アメリカのクリスマスとお正月の料理を紹介しました。

参加した皆さんは、採れたてのブロッコリーやカリフラワーを生で食べたり、普段あまりなじみのないアメリカの食材について質問したりしながら、アメリカの家庭料理を味わいました。



▲ アメリカ料理の指導をするケイレブさん(左端)

12/22 地域密着型スポーツフォーラム

福岡ソフトバンクホークスマーケティング株式会社の新井仁広報室長(写真円内)をお迎えし、プロスポーツを活用した地域活性化方策について意見交換を行うフォーラムが開催され、スポーツ指導者など多くの関係者が熱心に耳を傾けていました。



Camera まちのわだい Spot



12/16 千の風になって競演フェスティバル



当市出身の秋川雅史さんが歌う「千の風になって」の歌が、耳をすませば、どこからか聞こえてくる。そのような温もりのあるまちづくりをめざし、全国大会にも出場した市内の学校や社会人のコーラスグループなどが歌や演奏を披露。フィナーレには雅史さんの父、暢宏さんも登場し、会場の皆さんと一緒に「千の風になって」を歌い、感動的な大合唱となりました。

西条特産の春の七草をみんなで試食

◀ 小松公民館での試食の様子

JA西条女性部のメンバーによる七草粥のおもてなし ▶



西条市自慢の「春の七草」を調理した七草粥が市内各地で試食されました。

小松公民館では、1月5日に小松小学校の児童と小松山草草・小松盆栽教室の会員の皆さんと一緒に調理した七草粥を楽しく食べながら交流を深めました。また、1月7日にはJA西条の水都市でも買い物客に七草粥が振舞われ、来店したお客さんは、温かいおもてなしに満面の笑顔で試食を楽しみました。

1/6 子ども凧あげ大会



西条市愛護班連絡協議会による第3回の西条市子ども凧あげ大会が東予運動公園で開催され、市内の児童約170人と保護者約130人が参加しました。大会では、色とりどりの手作り凧がところ狭しと大空高く舞い上がり、参加された皆さんは凧あげを存分に楽しんでいました。